

売薬の意匠あれこれ 〈その22〉 風・独楽・羽子板

一般社団法人 北多摩薬剤師会会長 平井 有 (ひらい・たもつ)

日本に伝わる正月の風物詩には初詣、初荷、福袋、書初め、出初式などがあり、童謡「お正月」の1番には風と独楽が、2番には追羽根(羽根つき)が登場します。

今年の正月の風景は、新型コロナ感染症蔓延の影響で例年

とは違ってしまいました。

そこで、コロナによる災いが一掃されることを願い、正月や寒い季節の子ども遊びだった風、独楽、羽子板を取り上げて新春を祝いたいと思います。

風

風揚げは「立春の季に空に向かうは養生の一つ」という言葉から健康を願う遊びとして定着したという説があります。いずれもおもちゃとは言え、竹の骨組みで作られています。



山之内製薬

(現 第一三共ヘルスケア:OTC医薬品)
「ファイナリンソフト」
(いずれも縦24cm×横18cm)



武田薬品工業

(現 武田コンシューマーヘルスケア:OTC医薬品)
「ペンザエース」
(左:縦17cm×横13cm、右:縦14.5cm×横17.5cm)

独楽

正月の独楽には、お金や物事が円滑に回るという意味が込められています。

子どもの遊びとして人気があったので正月に限らず、多くのメーカーが販促品の独楽を作りました。



丹平製菓

「今治水」「アスター」「オイン」「健脳丸」
(直径3cm)



荒川長太郎

(現 アラクス)「ノーシン」
(直径3cm)



山之内製薬

(現 アステラス製薬:医療用医薬品)
「ゼム-A」
(直径6cm)

明治製菓

(現 明治:OTC医薬品)
「ポリック」「ラロ」
(直径4cm)



大幸薬品

「正露丸」(直径3cm)

羽子板

羽根のおもりに使った黒い木の実「無患子」に厄を除けるという意味があり、福を呼び、子どもの健康や成長を願う正月の遊びの一つでした。



玉置製菓

「ヨーヂ水」
(縦36.5cm×横10cm)